

# 家庭学習の手引き



小学校の学習は、社会人として将来自立するための基礎となるものです。とくに「読むこと」「書くこと」「計算すること」などは、  
欠かすことのできない「生きるための力」です。  
家庭学習の基本は、学校から出された「宿題」をきちんとこなすことですが、余裕があるときには宿題以外にも取り組めることがたくさんあります。よりよい家庭学習の習慣化に向けて、この手引きをよく目にする場所に貼っていただき、お子様の学力向上にお役立てください。

## 1. 家庭での学習を習慣化

### ◆ 学習時間のめやす

学年×10+10分以上  
例) 3年生… 3×10+10  
=40分以上

### ※ 学力アップは規則正しい生活から

- 早寝・早起き
- 朝食は必ずとる
- 朝の排便
  - ハンカチ・ティッシュをもち、手洗い・うがいをしっかりする。
- 自分で時間割や学習用具をそろえる
- 宿題・テレビ・ゲームは、時間を決めて計画的に！

### ※ 学習の大切なポイント

- ・勉強する時は、テレビを消す
- ・よい姿勢で学習する
- ・机の上をきれいに片づける

## 2. 家庭学習の参考例（各学年共通）

### まずは「宿題」をきちんとやる！

- 国語** ・漢字練習・意味調べ  
・全文書き取り・読書・音読・視写  
・日記など
- 算数** ・計算練習・百ます計算・文章問題  
・テストでまちがえた問題をもう一度ノートに写して解いてみる
- 社会・理科・生活など**  
・勉強したところに関係がある事柄を本や事典などで調べてまとめる

市販のドリルや問題集などに取り組むこ

## 3. 各学年で身につけたい力

### 習慣づけの1年生

- 大きな声で本が読める。
- ひらがな、カタカナが読めて、書ける。
- 習った漢字が読めて、書ける。
- えんぴつを正しくもって、字が書ける。
- 順序よく話せて、書ける。
- 「は」「を」「へ」を正しく使って、文が書ける。
- たし算・ひき算ができる。

### 習慣が定着しはじめる2年生

- 大きな声で本が読める。
- 「、」や「。」に気をつけて、すらすら読める。
- 習った漢字が正しく読めて、書ける。
- 順序よく話せて、書ける。
- たし算・ひき算が正しくできる。
- かけ算九九がすらすら言える。
- 定規を使って、まっすぐに線が引ける。
- 決められた長さの直線が引ける。

### 分岐点をのりこえる3年生

- 音読が習慣になる。(気持ちをこめて読む)
- 習った漢字が正しく読めて、書ける。
- 国語辞典を正しく使える。
- 短い詩やことわざを覚える。
- 主語と述語がわかって、文を書くことができる。
- 四則計算が正しくできる。
- 小数や分数を使った表し方がわかる。
- コンパスを正しく使うことができる。
- はかりを使って重さが読める。
- グラフを読み、かくことができる。
- 色々な三角形の違いがわかり、かくことができる。
- 地図の見方と地図記号がわかる。
- ローマ字が読めて、書ける。

### 「9才の壁」を破る4年生

- 音読の習慣が身につく。気持ちをこめて読む。
- 習った漢字が正しく読めて、書ける。
- 国語辞典、漢字辞典を正しく使える。
- 短い詩やことわざを覚える。
- ことばのつながりを考えて、文章を書くことができる。
- わり算の筆算ができる。
- 平行四辺形や台形の特徴が分かる。
- 分度器を正しく使うことができる。
- 47都道府県の名前と位置が分かる。
- パソコンでローマ字入力ができる。

学力向上は  
家庭学習の  
習慣化から

### 学力の差がつく5年生

- 音読の習慣が身につく。気持ちをこめて、間を考慮して読む。
- 学習した漢字・熟語の読み書きができる。
- 古典を読むことができる。
- 国語辞典、漢字辞典を使って調べることができる。
- 日記を書いたり、調べたことを文章にまとめたりできる。
- 分数のたし算・ひき算ができる。
- 割合、百分率を使った問題を解くことができる。
- 小数のかけ算・わり算ができる。
- 日本のつながりの深い国の名前と位置が分かる。
- パソコンを使って必要な情報を見つけることができる。
- 気候にあった生活の工夫がわかる。

### 進学に希望をもたせる6年生

- 音読の習慣が身につく。内容をおさえながら読む。
- 学習した漢字・熟語の読み書きができる。
- 日記を書いたり、調べたことを文章にまとめたりできる。
- 古文を読むことができる。
- 割合や速さの問題の立式が正しくできる。
- 円や複合図形の面積を求めることができる。
- XやYなどの文字を使った式をかくことができる。
- 拡大や縮小の意味がわかる。
- 歴史上の人物や出来事について説明することができる。○理科の観察や実験の結果から、分かったことを理由をつけて説明することができる。

### 生活の中で心がけたいこと

- 読書は「見えない学力」を高めるので、進んで本を読むようにさせる。
- 国語辞典や漢字辞典等の辞典類を身近に置いて調べられるようさせる。
- 日本地図や世界地図を身近なところに置いて調べられるようさせる。
- ニュース番組を親子で見ながら話し合う。新聞を読むようにさせる。
- 自然や生き物とふれあい、くわしく観察させる。

ともよいでしょう。

○パソコンを使って必要な情報を見つけることができる。

- できるだけ外遊びや運動をして、体力を高めさせる。
- 家の手伝いを、めんどくがらずに進んでやるようにさせる。
- 「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ、規則正しい生活をさせる。